

システム収納庫 QUWALL 《現在のオフィスに求められる品質と機能を実現しました》

クウォール

システム収納庫 QUWALL (クウォール) は現在のオフィスに求められる、**ユニバーサルデザイン・セキュリティ・セーフティ・ユーザビリティ**を実現したシステム収納庫です。収納物に応じて3つの奥行 (500mm・450mm※・400mm) がお選びいただけます。※RGシリーズは450mmのみになります。
 ※ユニバーサルデザイン……老若男女、障害・能力の如何を問わずに利用しやすい製品 セキュリティ……保安・防犯性 セーフティ……安全性 ユーザビリティ……使い勝手・利便性 の意味があります。



■RW5・RW45・RW4シリーズ (ホワイト)

RWシリーズはオフィスに清潔感と明るさをもたらす次世代のスタンダードカラー《ホワイト》を採用しました。デスクやカウンターとトータルでご提案いたします。(P.286~307)



■RG45シリーズ (ニュージェル)

新型システム収納庫 QUWALL (クウォール) のスタンダードカラー (ニュージェル) タイプです。さまざまなカタログ商品とコーディネートが可能です。(P.308~317)



●ナチュラル木目仕様

■RW45扉木目タイプ (木目扉・奥行450mm)

RW45シリーズの扉木目シート張り仕様です。(P.318~319) NSカウンターの木目シート張り仕様とコーディネートが可能です。(P.370~371)



■RW・RG型 並行移動書庫

(2列型・3列型)
RW・RGシリーズの並行移動書庫です。資料を大量に収納できるため、資料の集中管理が可能となります。また設置後の追加も可能です。列数は前列・中列・後列を設置する2列タイプと前列・中列・後列を設置する3列タイプがあります。収納量に合わせてお選びいただけます。
 ※詳細はP.320~321をご覧ください。



■RW・RG用 NSBスライドボード

システム収納家具の前面を利用してホワイトボードを取り付けることができます。収納物の出し入れの際、スライドボードは大きな引違い扉となります。オープンタイプ、引違いタイプの書庫に取り付けが可能です。錠付もあります。既存書庫に後から取り付けることも可能です。
 ※詳細はP.322をご覧ください。

universal design (ユニバーサルデザイン)

- ① ユニバーサルデザイン採用の取手
上下左右からでもアプローチしやすいユニバーサルデザインの大型取手を採用しました。大型取手の採用で上下兼用タイプ書庫でも操作性が良くなり、レイアウト変更など組み換えの自由度が向上します。また、取手や錠前は扉面から出ないフラットなデザインです。(一部製品は除く)

security (セキュリティ)

- ② 施錠と解錠が一目で確認
施錠時は赤、解錠時は青に表示され一目で確認できる開閉表示機能付きロックです。鍵の掛け忘れの防止になります。またキーはリバーシブルキーを採用しています。
- ③ 内筒交換錠で同番号キーやマスターキー仕様に対応
鍵の管理や交換が容易になり利便性やセキュリティ性能が向上する同一番号キーやマスターキー仕様にも対応できます。システムデスク「50シリーズ」の鍵と共通化できるので、個人毎や部署毎の鍵の管理が可能です。(別途見積)
 ※内筒交換錠の詳細はP.281をご覧ください。

safety (セーフティ)

- ④ 開き・引戸扉のラッチ機構
全ての開き、引戸書庫の扉にラッチ機構を採用しました。扉が自然に開いたり、収納物が飛び出すのを防ぎます。また扉には全て戸当りクッションがついています。
- ⑤ ラッチ&セーフティロック機構
引出しの各段にラッチ機構を装備。ひとつの引出しを引くと他の引出しが自動でロックするセーフティロック機構を引出し側面に装備。安全性を高めています。万が一、セーフティロックの誤動作により引出しが動作しなくなった場合にもシリンダーキーを回転させる事によりセーフティロックが解除されます。(特許 第5532373号)
- ⑥ 飛散防止フィルムを標準採用
両開きガラス扉には飛散防止フィルムを貼っています。不慮の事故や地震時にガラスが割れて破片が飛び散る事がなく安全です。

usability (ユーザビリティ)

- ⑦ 扉の開きは180°タイプ
180°開きタイプの丁番を採用。狭い通路でも扉がジャマになりません。また樹脂パーツを採用することにより滑らかな開閉が行なえます。
- ⑧ 開き扉にキーフックを採用
開き扉の内側にキーフックを装備しています。鍵の紛失が少なくなり、頻繁に施錠しやすくなります。
- ⑨ 細かい棚板ピッチと薄型棚板
棚板ピッチは24mmで収納物に合わせて上下調節ができます。15mmの棚板と相まってスペースを有効に使えるよう設計。また、棚板と側板の間から収納物が落ちない設計になっています。
- ⑩ 上下連結穴の開口を拡大
連結穴の開口を広くする事で連結作業がしやすくなり、ビスの落下に考慮しました。連結部が目視できるので、施工スピードがアップします。
- ⑪ 開口部が広い3枚扉
3枚引戸タイプは2枚引戸タイプに比べ開口部が広くなり、中央部の収納物の出し入れがしやすい構造です。